

アナウンスメントの基本

へ 発 声 ヵ

① 腹式呼吸

アナウンスメントは正しい発声、発音に基づいて豊かな張りのある声で行なわなければなりませんが、まず何よりも大切なことはその土台となる正しい呼吸法を身につけることです。

ニュース原稿や、長い文章を読んだり、スポーツの実況中継をしたり、リポートをしたり、大勢の人の前で話したり等々アナウンスは色々な場面で展開されますが、幅のある豊かな声を出すためには、一度に多量の空気を肺に吸い込み、それを出来るだけ長く肺からはき出していくことが重要です。

息を吸い込む時に「ヒューッ」というブレス音を立てる人がいますが、これは浅い呼吸をすることから発生します。

ゆとりのあるそして幅のある声量を維持するためにはお腹を使つた呼吸、つまり腹式呼吸をしなければなりません。

腹式呼吸といつてもお腹に空気を入れるのではなく、お腹をふくらませる感じで息を吸い込むと肺がもつとも大きくなるため多量の空気が身体の中に入り込むのです。

歌を歌う時にはやはり腹式呼吸をしないと声が長く続きません。最低4小節ぐらいは一息で楽に

歌えなければプロの歌手とはいえないでしょう。

アナウンスでは、歌ほど一度に長く声を使うことはありませんが、基本的な形は全く同じです。他に胸式呼吸、肩式呼吸などがありますが、アナウンスをするには腹式呼吸がベストなのです。

〈腹式呼吸の練習〉

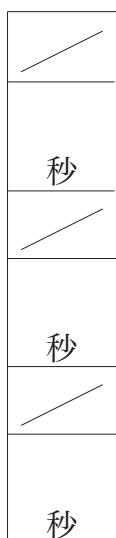
椅子にキチンとかけ、背すじをのばして肩の力を抜きます。静かにお腹をふくらませる感じで鼻から息を吸い込みます。いっぱいに吸い込んだら今度はできるだけ時間をかけてゆっくりと口からはいていきます。これが腹式呼吸です。

② 音にして出す

吸い込んだ息をはき出す時に「アーッ」という音を出してみます。一息で出来るだけ長く、少くとも20秒ぐらい「アーッ」という発声を続けるようにします。注意することは、かぼそい音になつたり、声がふるえたりしないように身体全体に共鳴させて、幅のある、ゆつたりとした音を出すことです。

〈ロングトーンの練習〉

- ・一呼吸で何秒声を出し続けられるか計ってみましょう



・一息で言つてみましょう

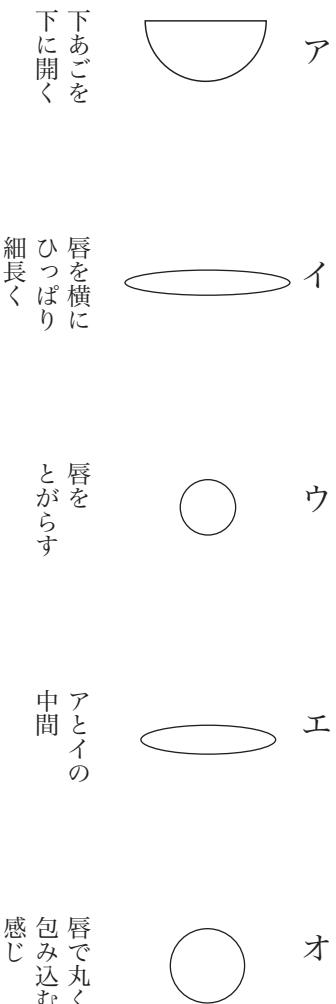
寿限無寿限無五劫の摺り切れ海砂利水魚の水行末雲来末風来末食う寝る所に住む所藪柑子
ブラコウジパイポパイポパイポのシューリンガンシューリンガンのグーリンダイグーリンダ
イのポンポンコピーのポンポンコナーの長久命の長助

へ 発 音 へ

① 母音アイウエオ

日本語の基本はアイウエオの5つの音です。この5つの音は、各々唇、歯、舌が何にも触れないで声を唇の形だけで使い分ける音でローマ字で表現した場合、50音全ての音（ンを除く）に必ずこのa i u e oが、入っているので母なる音、母音といわれます。

唇の形を図で示してみましょう。



練習する時は出来るだけほほの筋肉をゆるめて、口を大きく動かし、正しい口の形を作るよう心がけて下さい。

(2)

鼻濁音

ガギグゲゴという5つの音は強く発音すると耳障りなのでアナウンスではガ行を鼻に抜いて柔かく発音することがあります。これを鼻濁音といいます。

便宜上、鼻濁音にするガ行はこのテキストではガ。ギ。グ。ケ。ゴと表記します。
ガ行音を鼻濁音にするか、普通の濁音で発音するか、いくつかのきまりがありますので、それについて説明します。

鼻濁音にする場合

(i) 単語の第2音節より後に出てくるとき

午後 (ゴゴ[°]) 違い (チカイ) 山口 (ヤマグチ) 荷車 (ニグルマ)

(ii) 助詞 「が」

私が あなたが[：] ……するか[°] ……ですか[°]

鼻濁音にしない場合

(i) 単語の一番初めに出でくるとき

学校 (ガツコウ) 芸術 (ゲイジユツ)
銀行 (ギンコウ) 牛乳 (ギュウニュウ)

(ii) 外国語、外来語

キログラム 消しゴム 窓ガラス
(例外 イギリス)

(iii) 数字の「五」

五月 (ゴカツ) 十五日 (ジュウゴニチ)
五十五人 (ゴジュウゴニン)

例外

十五夜 (ジュウゴヤ) 七五三 (シチコサン)

接頭語のつぎのとき

お元気 (オゲンキ) お行儀 (オギョーギ)
不合理 (フゴウリ)

(v)

擬音語、擬態語

ガタガタ

ギリギリ

グズグズ

ガラガラ

ギンギン

鼻濁音を出しにくい人は、ガギグゲゴの前に「ン」をつけてンガ、ンギ、ングという風に発音して下さい。

〈鼻濁音の練習〉

テガミ、リンゴ、サギ、チギリ、ツケ、トヶ、フグ、カク、スカモ、マコ
ギヤク、ギヤツキヨー、ギュードン、ギュウニユウ、ギヨージ、ギヨーキ
アンキヤ、ザンキヤク、スイキュー、ヤキュー、ニンキヨ、サンキヨー、コー。キヨー、
カ。キヨー

③

母音の無声化

共通語あるいは関東型の発音の特徴として、母音の無声化があります。これは、ある条件（子音と子音にはまつた）・iとuの母音を口の型だけ作って発音しないやり方です。歯切れのよいアナウンスをするために、是非無声化をマスターして下さい。

例
北 (K [△]i t a) 菊 (K [△]i k u) 美しへ (U t s u k u s h i) 私 (W a t a k u s h i)
薬 (K u s u r i)です。 (d e s u) 等。

無声化する母音は、口の開き方の少ないi（イ）とu（ウ）がほとんどですが、a（ア）やo（オ）を無声化する」ともあります。

刀 (K a t a n a) ノノ (K o k o)

〈無声化の練習〉

足腰「アシコシ」 液体「エキタイ」 国産「コクサン」 深い「フカイ」 奥様「オクサマ」
打ち切る「ウチキル」 科学者「カガクシャ」 秋田「アキタ」 福岡「フクオカ」
帰宅「キタク」 父親「チチオヤ」 救う「スクウ」 直接「チヨクセツ」 茶器「チャキ」
一泊二日「イツパクフツカ」 パクさん「パクサン」

